

立花家史料館 全展示作品リスト 2016.12.23～2017.4.3

音声 ガイド	新春テーマ展「めでたづくし」 新春を告げる「酉」			
	名称	ふりがな	時代	作者
1	中諫鼓鳥左松旭右竹月図	なかかんこどりひだりしょうきよく みぎちくげつず	江戸時代中期	狩野祐清英信
	鶏鳴図蒔絵盃	けいめいずまきえさかずき	江戸時代後期	—
	香合「諫鼓鳥」	こうごう「かんこどり」	江戸時代中期	—
	浅葱地鶏文袱紗	あさぎじにわとりもんふくさ	江戸時代後期	—
	旭鶴梅鶏図	きょくかくばいけいず	近代	—
新春テーマ展「めでたづくし」 誕生を喜び、長寿を尊ぶ				
2	浅葱平絹地産着	あさぎへいけんじょうぶぎ	江戸時代後期	—
	唐子図	からこず	江戸時代後期	狩野良信
	寿字蒔絵盃	じゅじまきえさかずき	江戸時代後期	—
	高砂蒔絵盃	たかさごまきえさかずき	江戸時代	春朝
3	能面 石王尉	のうめん いしおうじょう	江戸時代初期	—
	歳徳図	としとくず	天保10年(1839)	谷文晁
平常展示「歴代の武具甲冑～戦の時代～」 / 「歴代の武具甲冑～泰平の時代へ～」				
	名称	ふりがな	時代	所用者
4	鉄鍬革包月輪文最上胴具足	てつしほかわつづみがちりんもん もがみどうぐそく	桃山時代	初代柳川藩主・立花宗茂
5	大輪貫鳥毛後立頭形兜	おおわぬきとりげうしろだて ずなりかぶと	桃山時代	初代柳川藩主・立花宗茂
6	火縄銃 銘 墨縄	ひなわじゅう めい すみなわ	江戸時代初期	初代柳川藩主・立花宗茂
7	金箔押桃形兜【復原】	きんぱくおしももなりかぶと	桃山時代～江戸時代初期	—
8	黒漆塗基石頭伊予札縫延丸胴具足	くろうるしぬりごいしがしら いよざねぬいのべまどうぐそく	江戸時代初期	2代柳川藩主・立花忠茂
9	鉄鑄地桜文亀甲鉄繫置具足	てつさびじさくらもんきっこうがね つなぎたたみぐそく	江戸時代初期	3代柳川藩主・立花鑑虎
10	鉄鑄地雲龍文打出二枚胴具足	てつさびじゅうりゅうもんうちだし にまいどうぐそく	江戸時代中期	4代柳川藩主・立花鑑任
11	鉄鑄地雲龍文打出縦矧両引合胴具足	てつさびじゅうりゅうもんうちだし たてはぎりょうひきあわせどうぐそく	江戸時代中期	7代柳川藩主・立花鑑通
12	鉄黒漆塗本小札紺糸威胴丸具足	てつくろうるしぬりほんこざね こんいとどしどうまるぐそく	江戸時代後期	9代柳川藩主・立花鑑賢
13	鉄黒漆塗萌黄糸素懸威最上胴具足	てつくろうるしぬりもえぎいと すがけおどしもがみどうぐそく	江戸時代後期 (1859～1860)	12代柳川藩主・立花鑑寛
新春テーマ展「めでたづくし」 七福神 一布袋と恵比寿一				
	名称	ふりがな	時代	作者・産地
	梨地布袋図蒔絵香合	なしじほていずまきえこうごう	江戸時代後期	—
	布袋図目貫 無銘 恵比寿釣図小柄 無銘	ほていずめぬき むめい えびすつりずこづか むめい	江戸時代 江戸時代初期	—
	楽布袋香合	らくほていこうごう	江戸時代中期	京都
	賀茂人形・七福神（起き上がり）	かもにんぎょうしちふくじんおきあがり	江戸時代後期	—
新春テーマ展「めでたづくし」 一富士二鷹三茄子				
	名称	ふりがな	時代	作者
14	富岳図	ふがくず	近代	平野五岳
15	富士川蒔絵盃	ふじがわまきえさかずき	江戸時代後期	白井可交齋
	杜若文押絵懐中物入	かきつばたもん おしえかいちゅうものいれ	江戸時代末期～明治時代	—
	茄子透鐔	なすすかしつば	桃山時代	—
	旭鷹図	きょくおうず	江戸時代後期～明治時代	吉沢雪庵

新春テーマ展「めでたづくし」 松竹梅

	名称	ふりがな	時代	作者・産地
16	山水図	さんすいず	大正6年(1917)頃	松藤山風
	松葉文薄茶器	まつばもんうすちやく	—	—
	染付松図香合	そめつけまつずこうごう	江戸時代	佐賀・有田
	染付竹垣文鉢	そめつけたけがきもんはち	江戸時代末期～明治時代	佐賀・有田
	竹に亀図蒔絵盃	たけにかめずまきえさかざき	江戸時代後期	壽鶴齋久孝
17	梅に鶯図蒔絵盃	うめにうぐいすずまきえさかざき	江戸時代中期	古満巨柳
	竹図	たけず	江戸時代中期～後期	画・賛 皆川淇園

新春テーマ展「めでたづくし」 龍虎

	名称	ふりがな	時代	作者
18	龍虎図	りゅうこず	—	—

新春テーマ展「めでたづくし」 鶴亀

	名称	ふりがな	時代	作者・産地
	白繻子地松竹梅鶴亀文振袖	しろしゆすじしょうちくばい つるかめもんふりそで	江戸時代末期～明治時代	—
	亀図蒔絵盃	かめずまきえさかざき	江戸時代末期～明治時代	—
	梨地亀甲花菱松牡丹紋蒔絵茶台と 松牡丹文茶碗	なしじきっこうはなびしもんまきえ ちゃだい と まつぼたんもんちやわん	江戸時代中期～後期	—
	染付鶴唐草文煎茶碗	そめつけつるからくさもん せんちやわん	近代	京都
	染付松竹梅鶴亀碗	そめつけしょうちくばいつるかめわん	江戸時代後期	長崎・三川内
19	中寿老左群鶴右群亀図	なかじゅうろう ひだりぐんかくみぎぐんきず	江戸時代中期	—
	梨地松竹梅鶴亀蒔絵香筆筒	なしじしょうちくばいつるかめまきえ こうだんす	江戸時代後期	土佐光芳

平常展示「姫さまの婚礼調度」

	名称	ふりがな	時代	所用者
	緋羅紗地挟箱掛	ひらしゃはさみばこかけ	江戸時代後期	12代藩主・鑑寛正室 純姫
20	唐草葵紋蒔絵挟箱	からくさあおいもんまきえ はさみばこ	江戸時代後期	12代藩主・鑑寛正室 純姫
	葵紋蒔絵長持	あおいもんまきえながもち	江戸時代中期	12代藩主・鑑寛正室 純姫
21	梅唐草祇園守紋蒔絵女乗物	うめからくさぎおんまもりもん まきえおんなのりもの	江戸時代後期	—

平常展示「立花家の雛と雛調度」「立花家伝来の人形」

	名称	ふりがな	時代	作者
22	有職雛	ゆうそくびな	江戸時代後期	—
23	牡丹唐草蒔絵雛調度	ぼたんからくさまきえひなちょうど	江戸時代後期	江戸七澤屋製
24	芥子雛段飾り	けしびなだんかざり	江戸時代後期	江戸七澤屋製
25	賀茂人形	かもにんぎょう	江戸時代後期	—
	賀茂人形・起き上がり	かもにんぎょう おきあがり	江戸時代後期	—
	賀茂人形・裸坊	かもにんぎょう はだかぼう	江戸時代後期	—
	賀茂人形「七福神」・起き上がり	かもにんぎょう しちふくじん おきあがり	江戸時代後期	—
26	御所人形	ごしょにんぎょう	江戸時代中期～後期	—
	御所人形	ごしょにんぎょう	江戸時代後期～明治時代	—
	裸嵯峨人形	はだかさがにんぎょう	江戸時代中期	—
	雛調度	ひなちょうど	江戸時代中期	—